

美味と人情にあふれる"食のワンダーランド"築地魚河岸。 「三代目」の悪戦苦闘の日々が始まる…!!

東京・銀座の中心から通りを進むこと10分足らずの所にある中央卸売市場「築地市場」。敷地面積約23万平方メートル、東京ドームの約5倍の広さの中に、水産・青果あわせて約900の仲卸業者が登録され、水産部門の取扱いは世界最大級を誇る、まさに日本の台所です。そんな築地市場を舞台にした、単行本累計売り上げ280万部を超えるロングセラーコミック「築地魚河岸三代目」(小学館「ビッグコミック」連載中)がついに映画化されます!

赤木旬太郎は都内の総合商社に勤務するエリート・サラリーマン。会社では30代半ばで人事課長に抜擢され、恋人の明日香ともそろそろ結婚を考えている。公私共に絵に描いたような順風満帆な人生・・・のはずだった。そんな旬太郎がひょんなことから明日香の実家、築地魚河岸の仲卸の名店「魚辰」を手伝うことに!しかし、魚河岸は長年培われたしきたりの中で玄人同士が真剣勝負をする場所。ど素人の旬太郎が太刀打ちできるはずもない。魚の目利きはもちろん出来ない。あるのは美味しいものを見分ける舌だけ・・・。旬太郎の悪戦苦闘の日々が始まる!!

持ち前の明るさと好奇心で「食のプロ」たちを相手に成長していく主人公・旬太郎を演じるのは、『Life 天国で君に逢えたら』、『ミッドナイトイーグル』など話題作に主演し、今や日本映画界を牽引する存在である大沢たかお。実際に父方の祖父が築地市場で仲卸業を営んでいたという縁もあり、水を得た魚のように役に取り組んでいます。築地魚河岸仲卸の名店「魚辰」の一人娘で、旬太郎の恋人・明日香には、『銀色のシーズン』、『犬と私の10の約束』と2008年も主演作が目白押しの人気女優・田中麗奈が扮するほか、口数は少ないが、魚の目利きは築地市場屈指の「魚辰」従業員・英二役に伊原剛志、英二に密かに想いを寄せる小料理屋の女将・千秋役に森口瑤子、鮨屋「真田」の主人・正治郎役に柄本明、そして明日香の父で「魚辰」の二代目・徳三郎役に伊東四朗と、個性溢れる実力派キャストが、本音で人と向き合い、仕事する粋な職人たちの、魚河岸ならではの人情ドラマを盛り上げます。

2008年初夏、爽やかな感動をお届けします!



2008年6月全国ロードショー!